

2014年3月期決算説明会

2014年5月14日

日本光電工業株式会社

証券コード : 6849

<http://www.nihonkohden.co.jp>

Fighting Disease with Electronics



当期決算の概要（連結）

Fighting Disease with Electronics

1) 当期の決算概要

(単位: 百万円、単位未満切捨て)

	前期 (2013/3)	当期(2014/3)		
		期初予想	実績	対前年同期増減率 (%)
売上高	132,538	145,000	153,194	15.6
国内売上高	110,215	113,500	120,464	9.3
海外売上高	22,322	31,500	32,730	46.6
営業利益	13,484	15,000	17,547	30.1
経常利益	14,658	15,000	18,998	29.6
純利益	9,151	9,500	12,346	34.9

← 為替換算: 約+46億円(+21%)

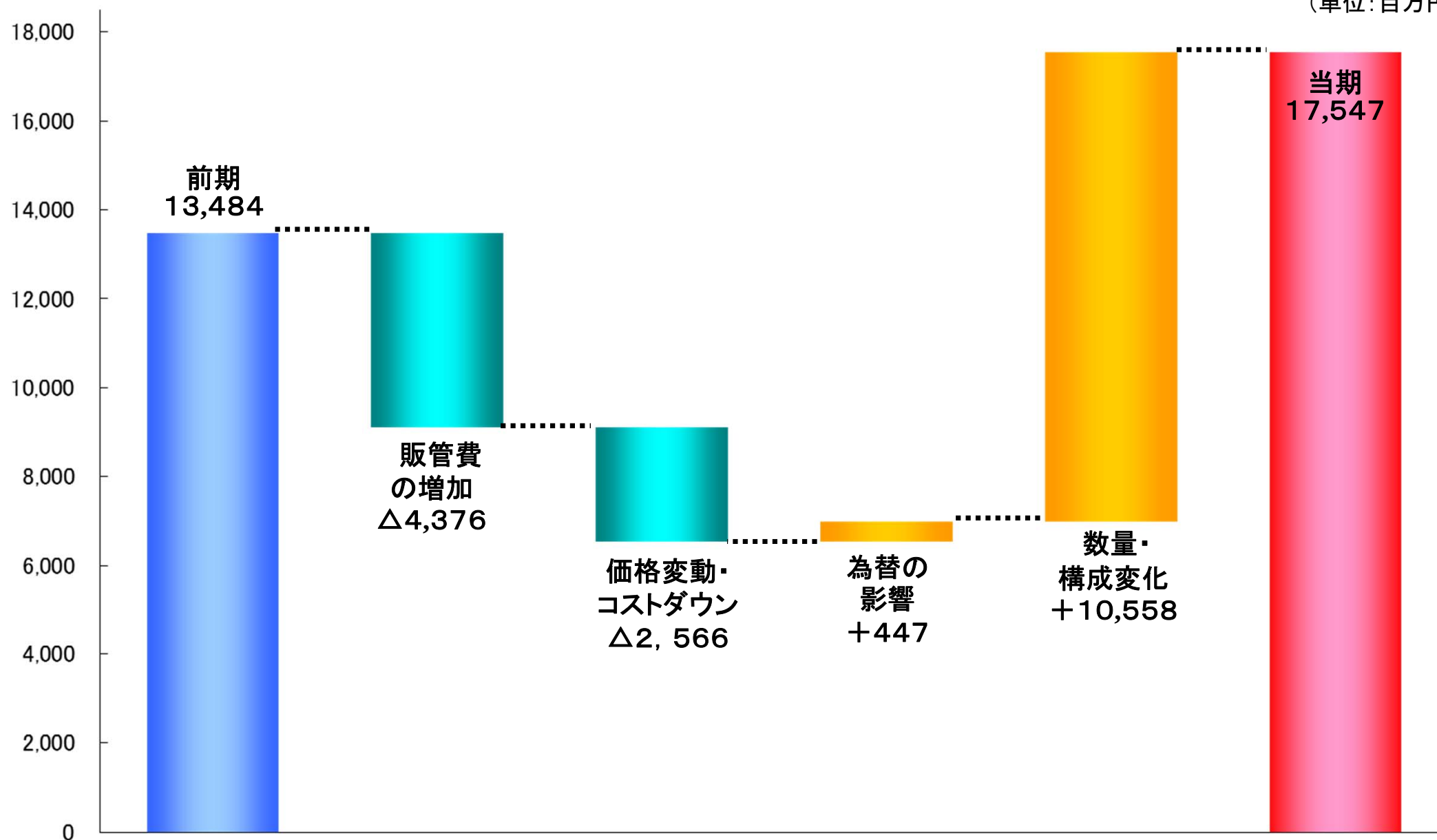
← 粗利率: 50.0%→50.0%
販管費率: 39.8%→38.5%

← 為替差益: 約8億円

平均レート	(2013/3)	(2014/3)
1ドル	83	99.8
1ユーロ	106	134.3

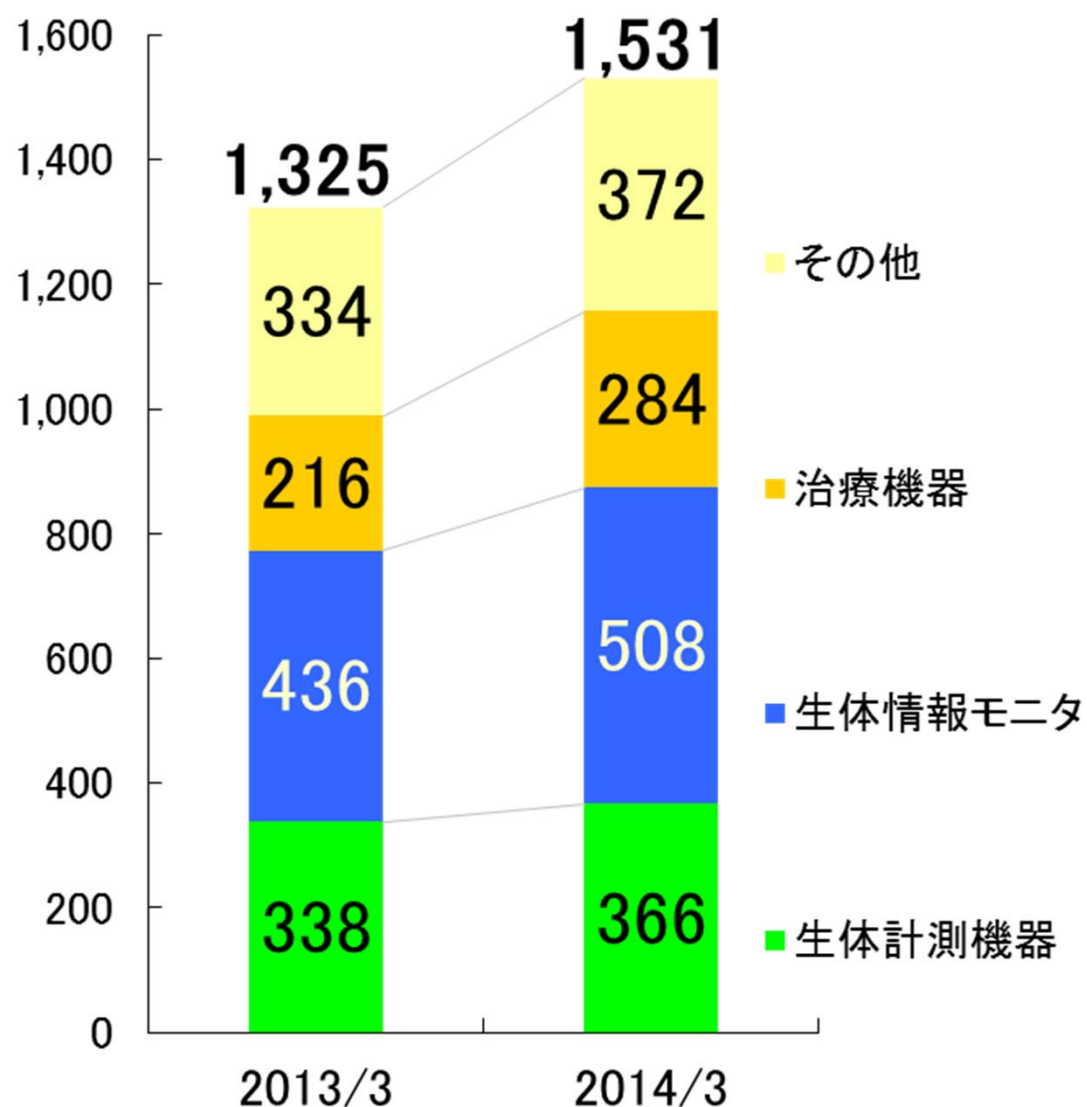
2) 営業利益増減の要因分析

(単位: 百万円)

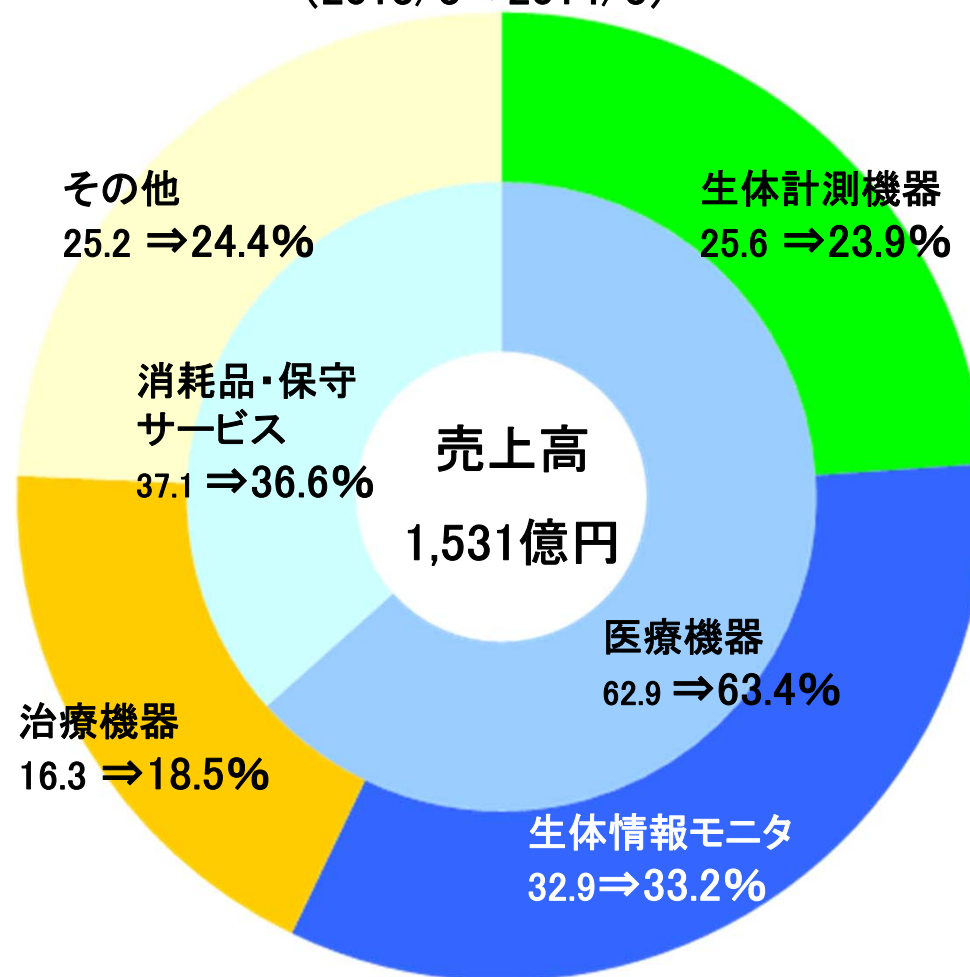


3) 商品群別売上高

(億円)



商品群別売上構成比
(2013/3⇒2014/3)



3.1) 生体計測機器

(単位: 百万円)

	前期(2013/3)	当期(2014/3)	増減率(%)
脳 神 経 系 群	8,677	9,541	10.0
心 電 計 群	6,694	7,413	10.7
心臓カテーテル検査装置群	8,476	9,161	8.1
その他 [※] (診断情報システム等)	10,023	10,537	5.1
生 体 計 測 機 器 合 計	33,871	36,654	8.2
う ち 国 内 売 上 高	27,835	28,822	3.5
う ち 海 外 売 上 高	6,035	7,831	29.7

心臓カテーテル検査装置群、
診断情報システムが好調に推移

脳神経系群、心電計群ともに、
全ての州で好調

※ その他には、診断情報システムや他社製の生体計測機器を含みます。



脳波計 EEG-1250



心電計 ECG-2500



臨床用ホリグラフ RMC-4000

3.2) 生体情報モニタ

(単位: 百万円)

	前期(2013/3)	当期(2014/3)	増減率(%)
生体情報モニタ合計	43,661	50,864	16.5
うち国内売上高	32,817	37,060	12.9
うち海外売上高	10,843	13,804	27.3

←
・大学、官公立病院を中心に好調
・新商品も寄与

← 米州、アジア州、その他地域で好調

New!



搬送用モニタ
BSM-1700シリーズ



セントラルモニタ
CNS-6201



送信機
ZS-630P、ZS-611P



SpO₂
プローブ



CO₂測定用
酸素マスク



心電図
電極

消耗品関連

3.3) 治療機器

(単位: 百万円)

	前期(2013/3)	当期(2014/3)	増減率(%)
医科向け除細動器	4,249	5,704	34.3
A E D	7,010	11,395	62.5
ペースメーカー・ICD	2,503	3,100	23.8
人工呼吸器	2,620	2,355	△ 10.1
その他	5,220	5,845	12.0
治療機器合計	21,604	28,401	31.5
うち国内売上高	19,135	21,351	11.6
うち海外売上高	2,469	7,050	185.5
(参考)AED販売台数	34,500	69,000	100.0
うち国内販売台数	31,400	36,300	15.6

【海外】全ての地域で好調。
イラク大口商談受注も寄与

【国内】ラインアップの充実や
更新需要の取り込みにより大幅増


AEDリモート監視システム



AED-2150, 2151, 2152

【海外】全ての地域で大幅増
・デフィブテック社
の寄与



・台湾でAEDの
普及が進む →



● 公定価格の引き下げ等で
低調だった前期を上回る



除細動器
TEC-8300



AED-2150



心臓ペースメーカー Nuance MRI



人工呼吸器HAMILTON-C1

3.4) その他

(単位: 百万円)

	前期(2013/3)	当期(2014/3)	増減率 (%)
検体検査装置	7,803	8,806	12.8
変成器、画像診断装置、 研究用機器他※	25,596	28,466	11.2
その他合計	33,400	37,273	11.6
うち国内売上高	30,427	33,228	9.2
うち海外売上高	2,973	4,044	36.0

【国内】検体検査装置が好調。
新商品CHM-4100も寄与



MEK-7300 MEK-6500 CHM-4100

【海外】全ての地域で
血球計数器・試薬が増収。
特にインド、中国が好調。

※ 他の商品群に分類されない、消耗品や設置工事・保守サービスを含みます。

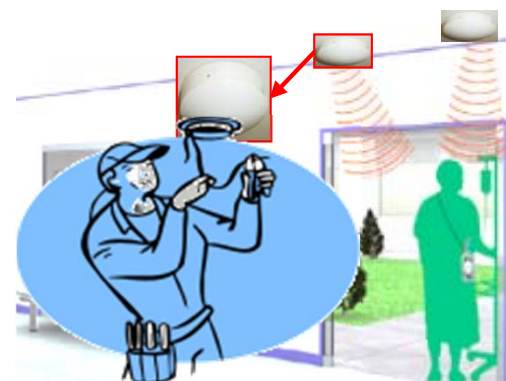


全自動血球計数器
MEK-6500

New!



臨床化学分析装置
CHM-4100

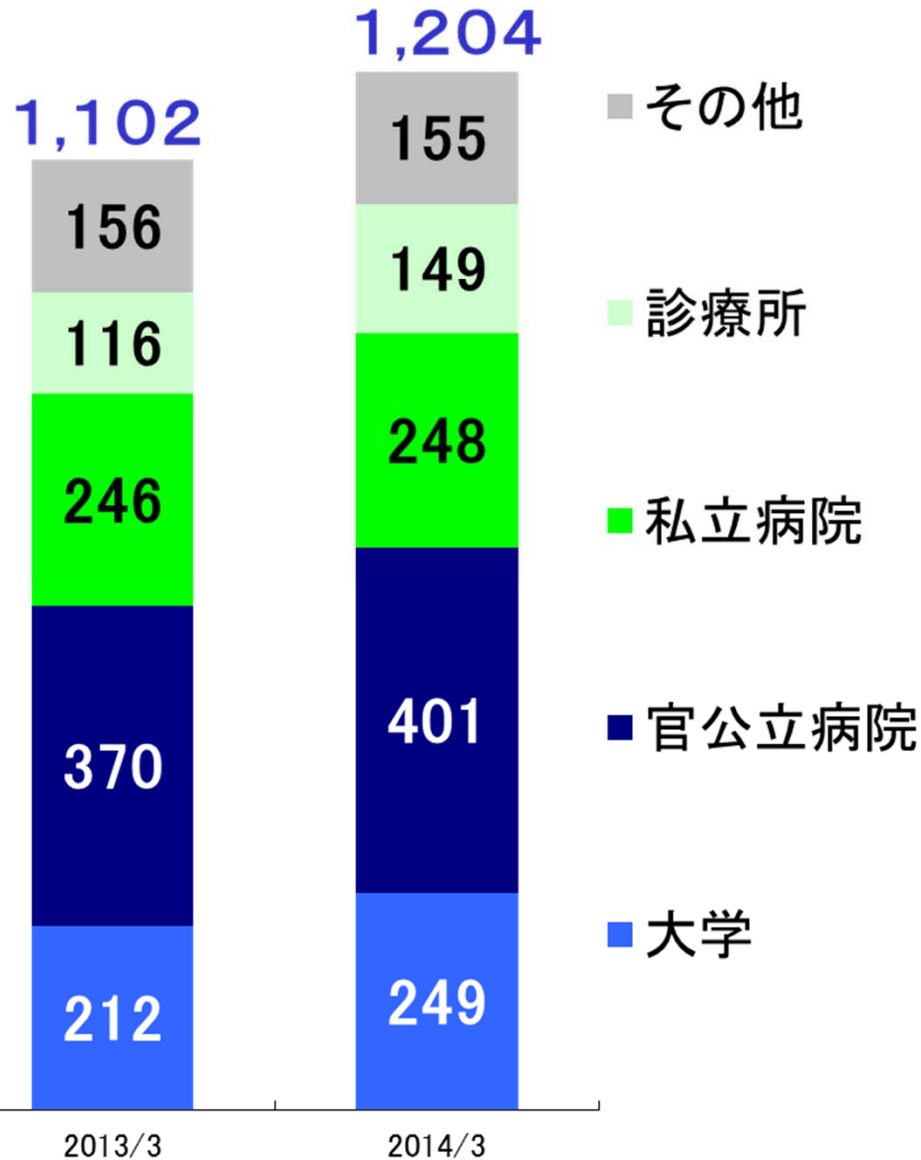


設置工事・保守サービス

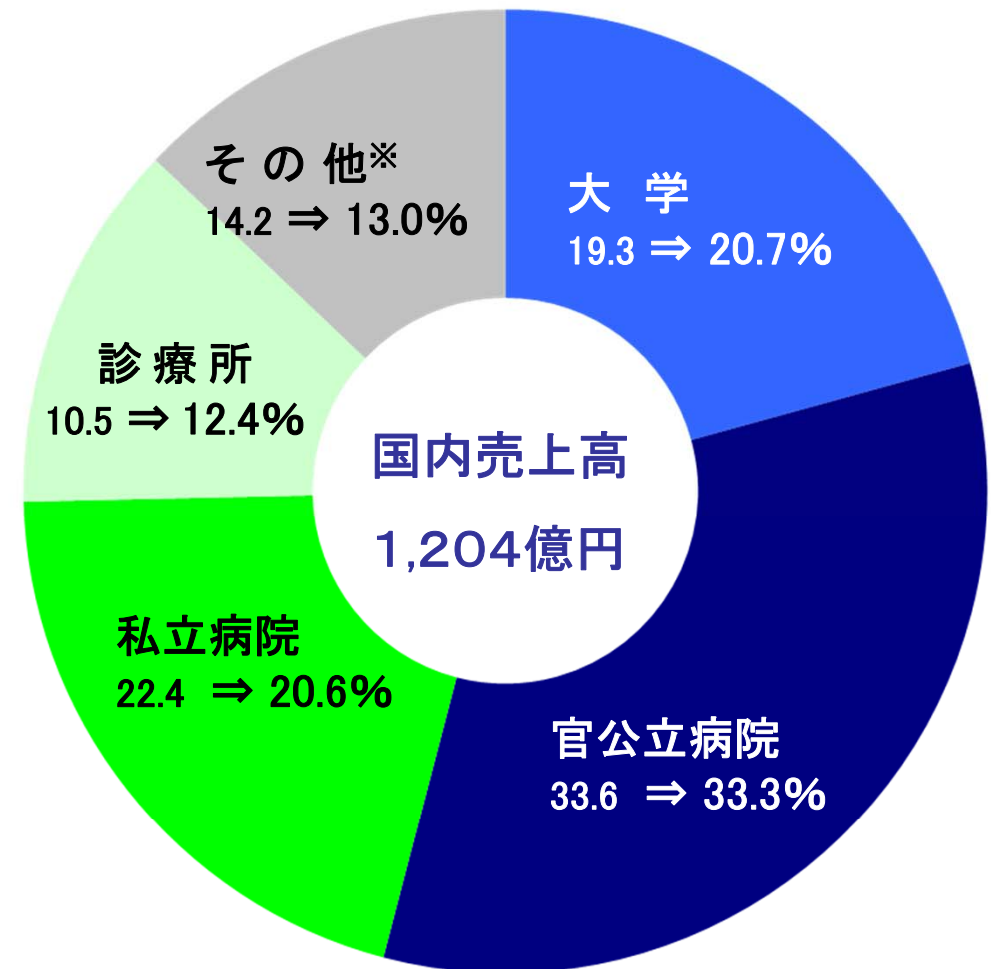
4) 国内売上高

【市場別売上高】

(億円)



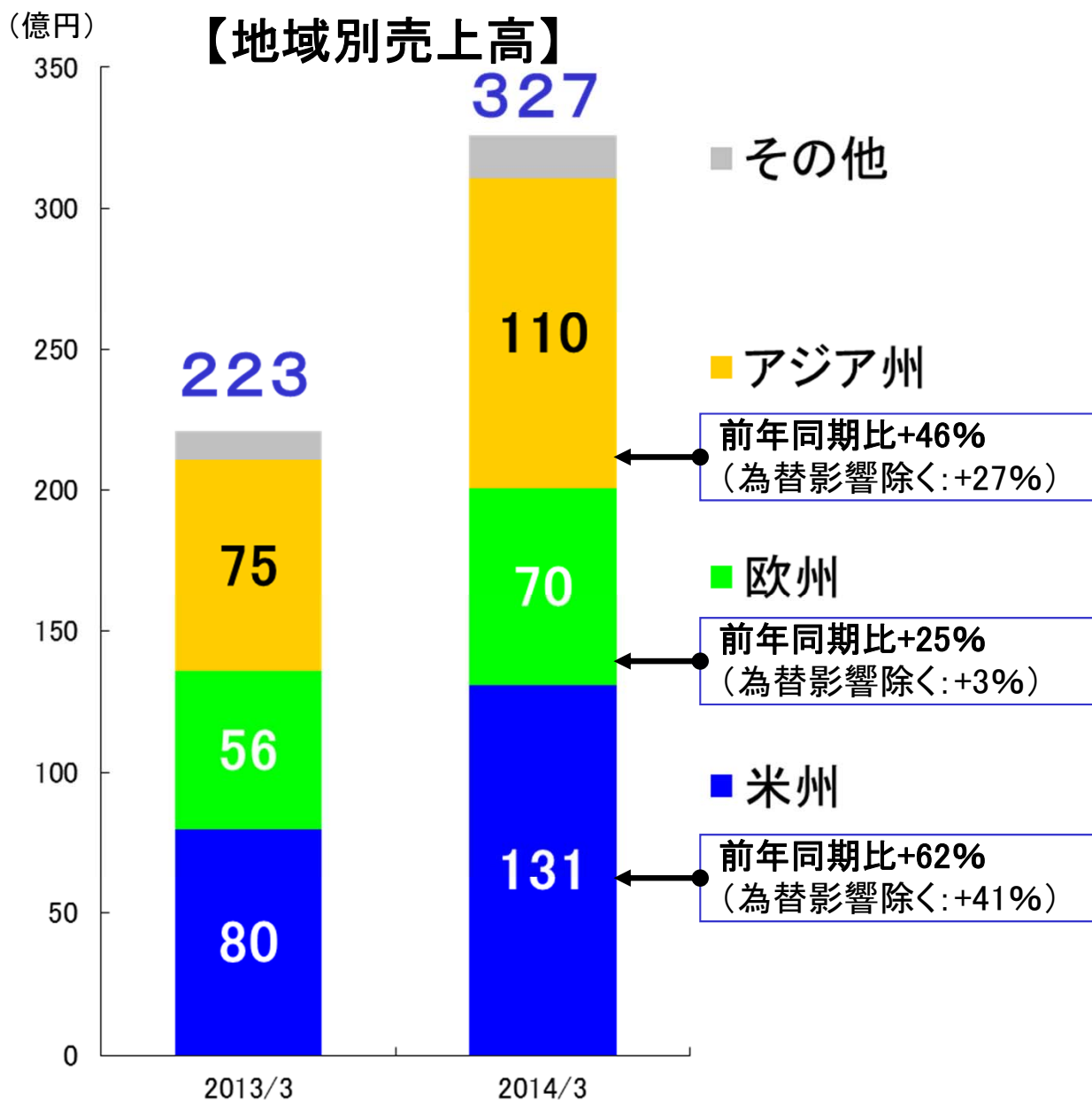
市場別売上構成比
(2013/3⇒2014/3)



※その他には、研究所、動物病院、消防など行政機関のほか、AED納入先である学校や民間企業を含みます。

5) 海外売上高

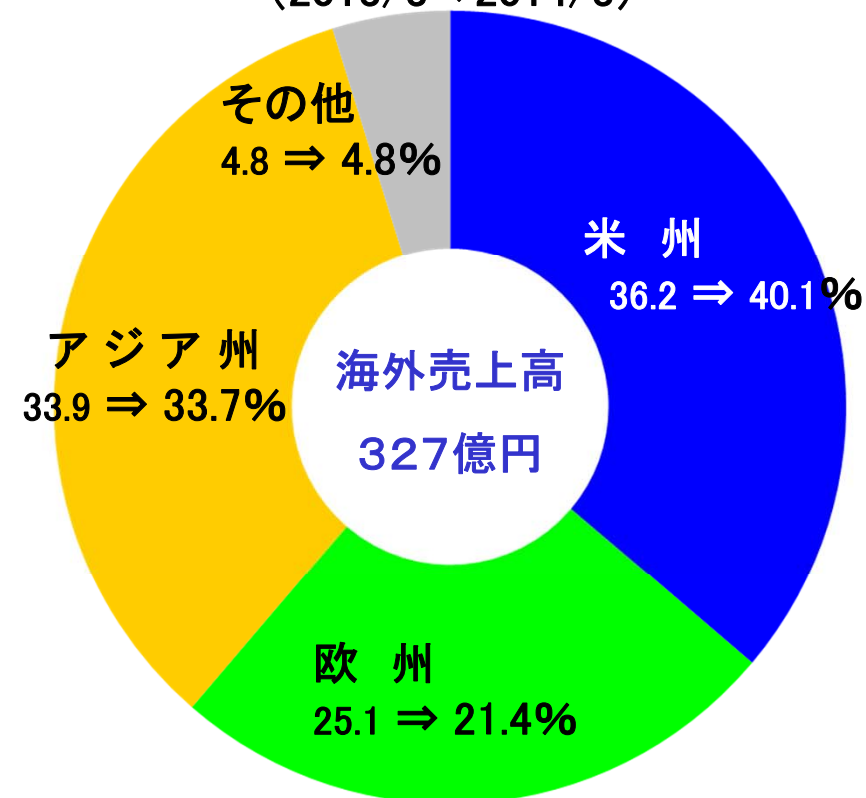
【地域別売上高】



海外売上高比率

2013/3	2014/3
16.8%	21.4%

地域別構成比
(2013/3⇒2014/3)



6) 財政状態

(単位: 百万円)

	前期末 2013/3	当期末 2014/3	増減額
流動資産	95,181	106,515	11,334
固定資産	21,619	24,402	2,783
資産合計	116,800	130,917	14,117
流動負債	39,028	41,248	2,220
固定負債	1,515	1,156	△ 358
負債合計	40,544	42,405	1,861
純資産	76,256	88,512	12,255
負債・純資産合計	116,800	130,917	14,117

7) キャッシュフロー

(単位: 百万円)

	前期(2013/3)	当期(2014/3)	増減額
I 営業CF	13,189	9,383	△ 3,805
II 投資CF	△ 6,959	△ 4,421	2,538
FCF	6,229	4,962	△ 1,266
III 財務CF	△ 1,174	△ 3,436	△ 2,261
換算差額	324	598	273
増減額	5,378	2,124	△ 3,254
期末残高	26,683	28,808	2,124

	(2013/3)	(2014/3)	増減
税金等調整前当期純利益	14,525	19,021	+4,496
売上債権の増減額(増加: △)	△3,269	△8,117	△4,848
法人税等の支払額	△4,367	△6,660	△2,293



8) 設備投資と研究開発費

(単位:百万円)

	2013/3	当期(2014/3)			増減額 (年度比較)	2015/3 計画
	前期実績	期初計画	前回計画※	実績		
設 備 投 資 額	3,143	3,900	5,700	4,544	1,401	7,300
減 価 償 却 費	2,853	3,500	3,500	3,103	250	3,900
研 究 開 発 費	6,424	7,300	7,300	7,108	684	7,200

※第2四半期決算発表時の予想数値

●設備投資の実績

新製品の「型」、計測器・治具、販促用製品

富岡新工場の取得(13億円) - 稼働:2015年 春

●次期設備投資計画

新製品の「型」投資、工場生産設備、販促用製品、ERPシステム、**富岡新工場の取得(7億円)**

所沢 総合技術開発センタの建設

着工(予定):2014年12月

完成・移転:2016年 春

総投資額:約70億円→うち設備投資63億円

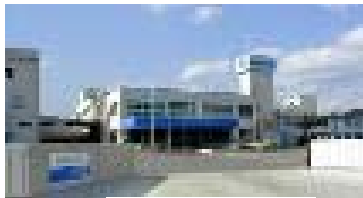
2015/3:11億円

2016/3:52億円

9) 主な設備投資

富岡新工場の取得

生産規模の拡大と効率化
のため生産体制を強化



第1工場
約19,000㎡



第2工場
約10,000㎡



主な生産
機能を集約



新工場床面積
約26,000㎡

所沢 総合技術開発センター の建設

開発のスピードアップと競争力強化
のため技術開発部門を移転・集約



総合技術開発センター
(建設)

西武第二ビル
(一部を賃借)

次期業績見通し

Fighting Disease with Electronics

1) 経営環境

国内

2025年医療・介護の将来像

- ・医療機関の機能分化・強化と連携
- ・在宅医療・介護の推進
- ・地域包括ケアシステムの構築

- ・2014年4月診療報酬改定 0.1%増
- ・新たな財政支援制度の創設(904億円)

医療関連イノベーションの推進

- ・医薬品医療機器等法の施行(本年11月予定)
- ・医療輸出の推進
- ・日本医療研究開発機構の設立検討

海外

米 国

景気は回復基調を維持

欧 州

景気持ち直しの兆し

新興国

中国を含めアジア、
中南米を中心に安定成長

2) 次期業績見通し

(単位:百万円)

	当期実績 2014/3	次期予想 2015/3	増減率 (%)
売上高	153,194	160,000	4.4
国内売上高	120,464	123,300	2.4
海外売上高	32,730	36,700	12.1
営業利益	17,547	18,000	2.6
経常利益	18,998	18,000	△ 5.3
当期純利益	12,346	11,500	△ 6.9

海外売上高比率 21.4% 22.9%

平均レート

1ドル	99.8円	100円
1ユーロ	134.3円	138円

地域医療再生基金事業

延長事業 約1,450億円

2009年度～2013年度 2014年度 2015年度～

全都道府県向け予算 計4,975億円

3,540億円

836億円

545億円

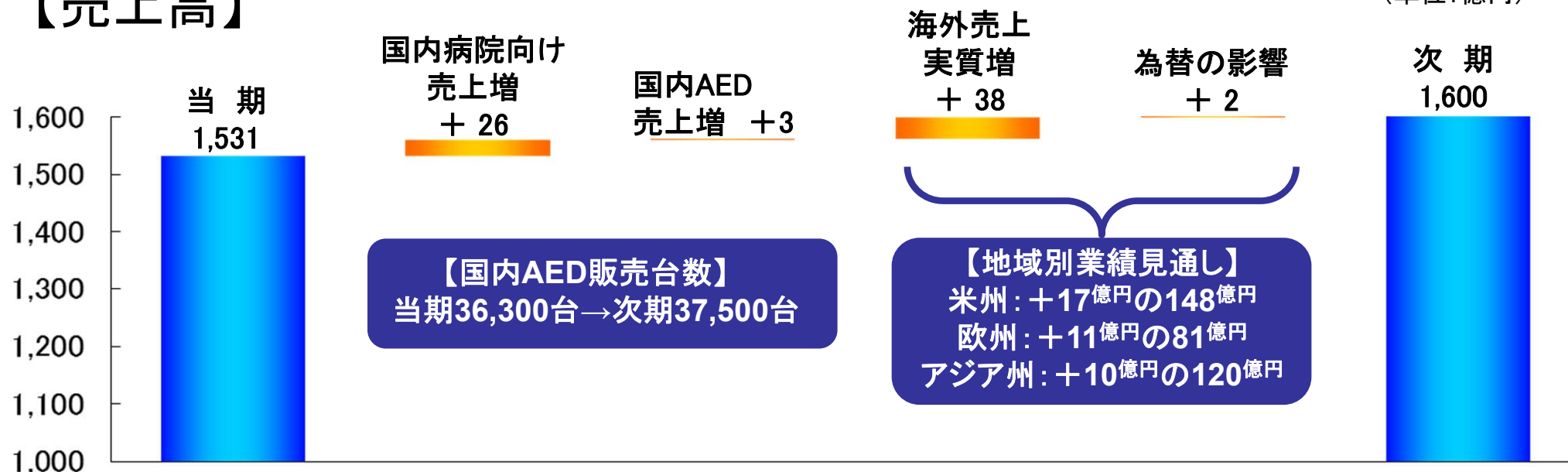
被災3県（福島、岩手、宮城）
向け予算

1,075億円

3) 次期業績見通しの要因分析

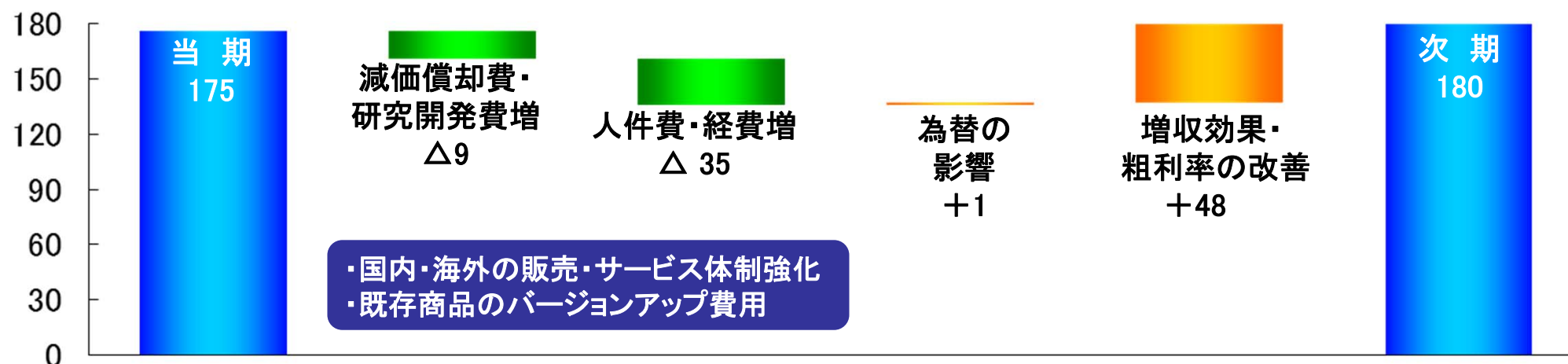
【売上高】

(単位: 億円)



【営業利益】

(単位: 億円)



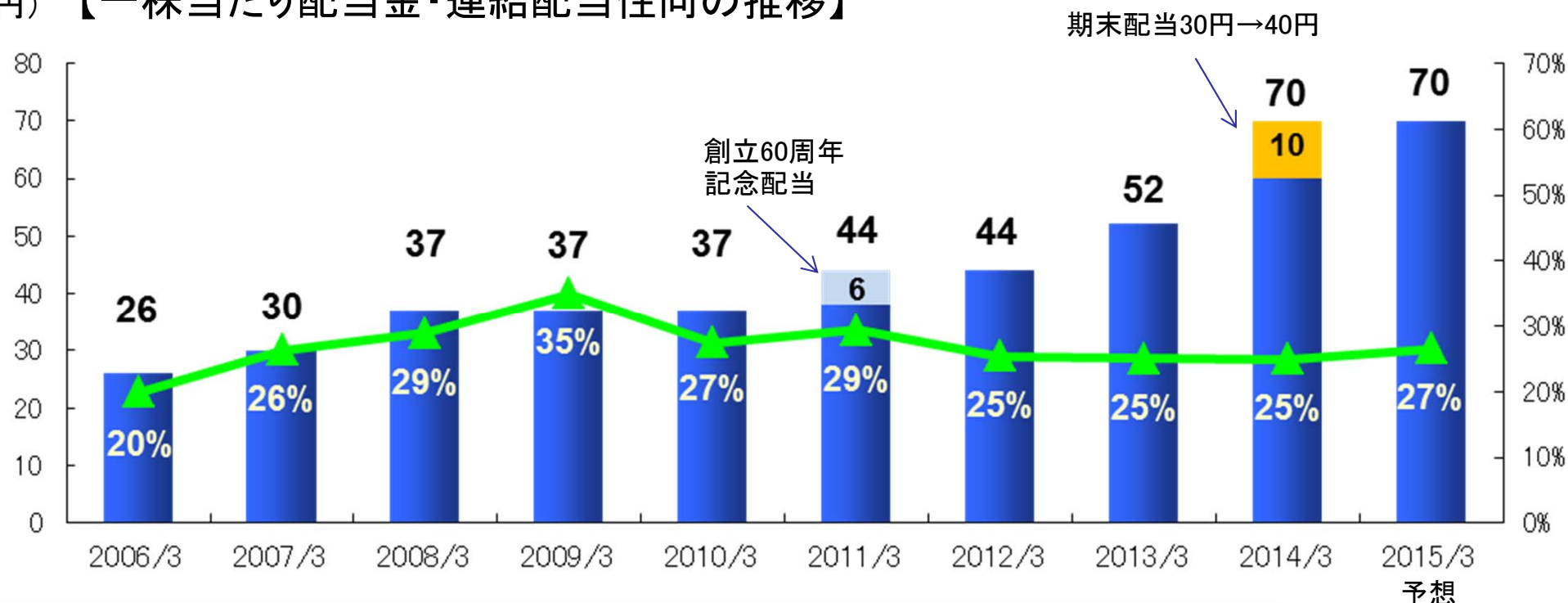
4) 株主還元策

【基本方針】

企業体質の強化と将来の事業展開に備えるための内部留保の充実に配慮しながら、長期にわたって安定的な配当を継続

当面の目安：連結配当性向30%

(円) 【一株当たり配当金・連結配当性向の推移】



[参考]商品群別売上高見通し

(単位:百万円)

	当期実績 2014/3	次期予想 2015/3	増減率(%)
生 体 計 測 機 器	36,654	38,900	6.1
生 体 情 報 モ ニ タ	50,864	54,250	6.7
治 療 機 器	28,401	30,500	7.4
そ の 他	37,273	36,350	△ 2.5
売 上 高 合 計	153,194	160,000	4.4

(ご参考)

消 耗 品 ・ 保 守 サ ー ビ ス	56,072	58,800	4.9
---------------------	--------	--------	-----

当社の経営戦略

Fighting Disease with Electronics

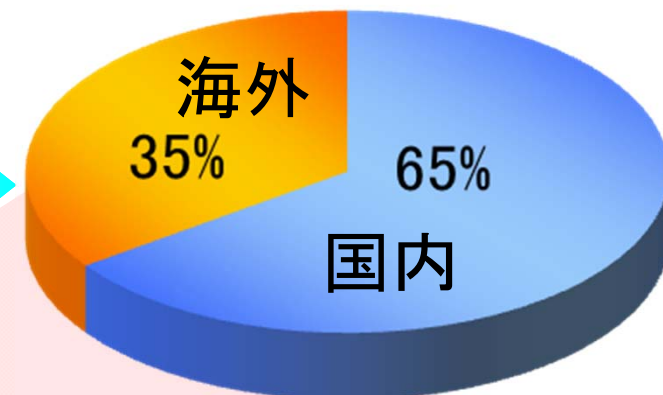


1) 長期ビジョンと中期経営計画

長期ビジョン (2010/4～2020/3)

The CHANGE 2020

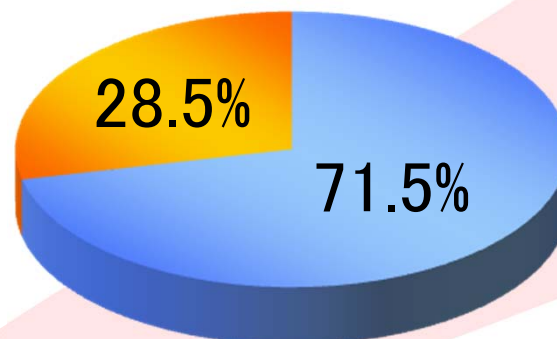
—The Global Leader of Medical Solutions—



第2ステージ

Strong Growth 2017

(2013/4～2017/3)



2020年3月期

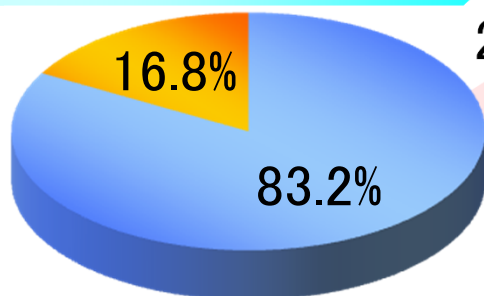
売上高 2,000億円以上

営業利益 250億円以上

営業利益率 12.5%

第1ステージ

SPEED UP III



2013年3月期

売上高 1,325億円

営業利益 134億円

営業利益率 10.2%

2017年3月期

売上高 1,700億円

営業利益 180億円

営業利益率 10.6%

- 営業利益は2015/3期達成の見通し
- 2015/3期終了時に前半を振り返り、計画に反映する予定 (発表は来年5月)

2) 中期経営計画 数値目標

ROEは2014/3期達成。国内売上高、営業利益は2015/3期達成の見通し

	2013/3 実績	2014/3 実績	2015/3 見通し	2017/3 中期経営目標	4年間の 平均成長率
売上高	1,325 億円	1,531 億円	1,600 億円	1,700 億円	6.4%
国内売上高	1,102 億円	1,204 億円	1,233 億円	1,215 億円	2.5%
海外売上高	223 億円	327 億円	367 億円	485 億円	21.4%
営業利益	134 億円	175 億円	180 億円	180 億円	7.5%
ROE	12.7%	15.0%		13.0 %	

地域別海外売上高

計画策定時の為替の前提: 1ドル90円/1ユーロ118円

米州	80 億円	131 億円	148 億円	195 億円	24.6%
欧州	56 億円	70 億円	81 億円	100 億円	15.5%
アジア州	75 億円	110 億円	120 億円	170 億円	22.5%
その他	10 億円	15 億円	18 億円	20 億円	17.2%

3) 中期経営計画 重要課題

世界トップクオリティの追求

グループ全部門の
全ての活動で品質を確保

技術開発力の強化

地域別事業展開の強化

コア事業のさらなる成長

新規事業の創造

企業体質の強化

グローバル化・効率性・スピードを
追求した経営

4) 2015年3月期の取り組み

①コア事業のさらなる成長

先進国市場

新興国市場

臨床検査機器

生体情報
モニタ

治療機器

脳神経系群

循環器検査機器

検体検査機器

センサ技術 (etCO₂、SpO₂、NIBP、esCCO、aEEG、導出18誘導心電図 etc.)

IT ソリューション

センサ技術を
自前で持つ
唯一の
モニタメーカー

2014/3期発売の主な商品

臨床検査機器



運動負荷心電図
測定装置
STS-2100
(国内)



長時間心電図
記録器
RAC-2503
(国内)



心電計
ECG-2300



臨床化学
分析装置
CHM-4100
(国内)

生体情報モニタ



携帯型
受信機
ZT-210P
(国内)



送信機
ZS-611P



搬送用モニタ
BSM-1700
シリーズ



モバイルビューワ
QP-989P



ベッドサイド
モニタ
CSM-1901
(国内)

治療機器



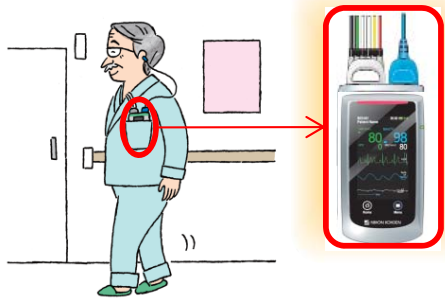
デフィブテック社製
AED
2012年11月買収

生体情報モニタリング事業

競争力の高い商品を投入し、商品ラインアップを強化

一般病棟

携帯型テレメトリ



日本光電初の
携帯型テレメトリ

- ・双方向通信
- ・患者さんのそばで画面で数値、波形、アラーム発生を確認

2014年度発売予定

院内搬送

ER

手術室

ICU

CCU

搬送用モニタ



BSM-1700
シリーズ

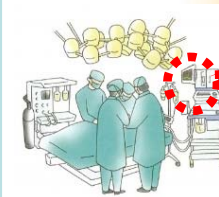
日本光電初の搬送用モニタ

- ・シームレスなデータトランスポート
- ・大画面かつ小型・軽量
- ・ホストモニタの入力ユニット、スタンドアロンモニタとしても活用

2013年12月海外、2014年2月国内発売

最上位機種
ベッドサイドモニタ

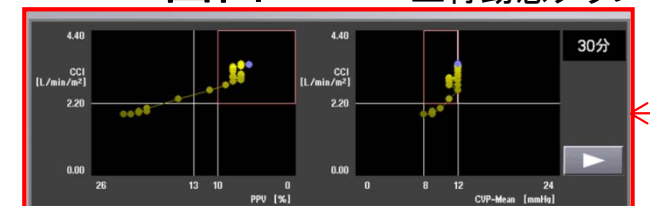
- ・サイト別の画面レイアウト
 - ・快適な操作性
- G-Scope機能



CSM-1901



- ・診療・治療に役立つ直感的レビュー画面
- 血行動態グラフ



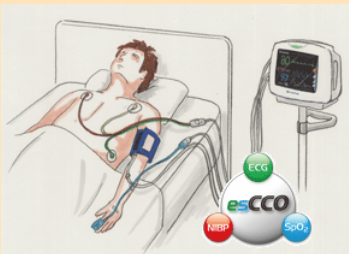
2014年3月発売(国内)

生体情報モニタリング事業

独自のセンサ技術を活かしたブランド力向上

※ esCCO : estimated Continuous Cardiac Output

esCCO: 世界初 心拍出量の非侵襲・連続モニタリング



- 心電図とSpO₂を使って推定
- 感染症の恐れがなく、痛みを伴わない
- 新たなコードが不要なため、測定が簡単、追加コストも発生せず

欧州、
新興国で
先行発売

FDA、薬事
申請の
準備中

日本光電オリジナルの  と  で早くてやさしいNIBP測定

※ NIBP :
非観血血圧



- 新開発の直線加圧測定方式NIBP
- 締めつけすぎず、短時間で測定
- BSM-1700に初搭載



YAWARA CUFF 2

- 皮下出血の頻度と程度を軽減

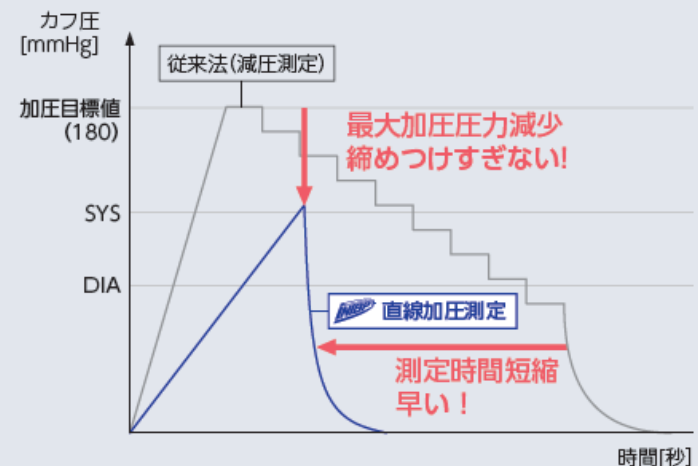
代表的なカフ



YAWARA CUFF2



直線加圧測定方式NIBPの特長



治療機器事業

商品ラインアップを拡充し、救命救急分野でのソリューションを強化

病院外

【家庭・公共施設】



【救急車】



病院内

【救急外来】



AED

新たな治療機器(胸骨圧迫関連)

医科向け除細動器

AED Linkage

AEDリモート監視システム



自動心臓マッサージ器



2014年度
発売予定

救急隊員等に代わり、
絶え間ない胸骨圧迫を提供



モニタ機能付き

普及タイプ

2014年度上期
発売予定(海外)



治療機器事業

アライアンス強化により、人工呼吸器・麻酔器の
ラインアップを拡充し、手術室・ICUでのソリューションを強化

2013年12月 麻酔器メーカーの独ハイン・レーヴェンシュタイン社、
アコマ医科工業社と提携



生体情報モニタリング事業との相乗効果を狙う

②地域別事業展開の強化

日本: 2025年医療・介護の将来像に合ったソリューションの構築

急性期病院市場

新商品・新技術の投入で、
競争力を強化

生体情報モニタ



循環器検査機器群



治療機器



システム



臨床情報システム 診断情報システム

Prime Gaia

PrimeVitaPlus

地域ネット

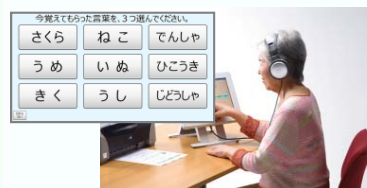


中小病院、診療所、在宅医療市場

- ・ウェルケア事業推進部の設置
- ・健康長寿に貢献する商品の開発

認知症

物忘れ相談プログラム



MSP-1100

アルツハイマー型
認知症の早期発見

進行度・治療
効果の確認

予防
トレーニング

糖尿病

日本光電初の糖尿病
(HbA1c) 検査機器

CRP

HbA1c



CHM-4100

地域連携

ITで院内のシステム化・地域連携をサポート



中小病院向け
PrimeCreat



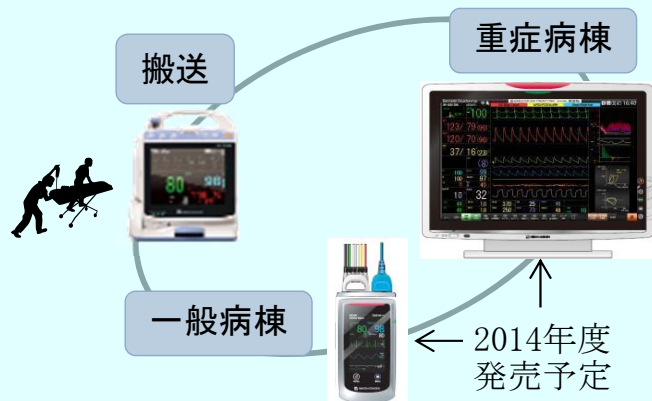
診療所向け

Prime Linc

先端医療をリードするアメリカにおけるプレゼンスの確立

生体情報モニタ

・ 新商品の投入



- ・ Prefense™を
足がかりに、包括受注
- ・ 直販/GPO※対策強化

脳神経系群

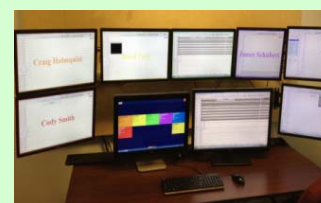
- ・ 全米トップ50病院に
注力



クリーブランドクリニック

- ・ ICUにおける連続脳波
モニタリング(ニューロ
ICU)への対応

脳波モニタリングの
集中管理をサポート
Live View Panel



救命救急分野



AED

シカゴ オヘア空港



自動心臓マッサージ器



2014年度
発売予定

開発体制の 強化

- ・ ボストンにR&D拠点設立 2014年度予定
 - 先端医療の動向把握
 - アカデミアとの共同開発・臨床研究



※ GPO : Group Purchase Organization グループ購買組織

成長をけん引する新興国市場でのシェア拡大

事業基盤の強化

中国

新興国向け普及機の
開発・生産拠点として展開

上海光電

日本光電
ミドルイースト

日本光電コリア

日本光電
インド

NKSバンコク

NKマレーシア

日本光電
シンガポール

日本光電
ラテンアメリカ

日本光電
ブラジル

アジア
・
中南米

- 販売・サービスの現地化
- VIPドクター、リファレンス
病院との関係強化



タイ シリラート病院にて
モニタ(esCCO対応)商談受注

MEJ※セミナー参加

- ・ベトナム
- ・カンボジア
- ・インドネシア等



※MEJ (Medical Excellence Japan) : 日本の医療機器や医療サービスの国際展開を支援する組織

成長をけん引する新興国市場でのシェア拡大

市場に合わせた商品戦略

ハイエンド市場

日本製品



高機能
ベッドサイトモニタ



セントラルモニタ

esCCO



搬送用モニタ



CO₂
センサ

医科向け除細動器・AED



心電計

導出18誘導
心電図

synECi 18
Synthesized Electrocardiogram



5分類測定



3分類測定 試薬

脳神経系群



脳波計



筋電図・誘発
電位検査装置

今後の商品展開
(予定)



普及タイプ
除細動器
2014年度上期
発売予定(海外)

- ・高機能・IT対応
の日本製品
- ・独自技術に
よる差別化

生体情報モニタ

ローエンド市場

中国製品



ベッドサイトモニタ



セントラルモニタ



心電計



心電計



5分類測定



3分類測定 試薬

今後の商品展開
(予定)



ハンディ心電計 ベッドサイトモニタ



- ・中国生産の
量販品ライン
アップ拡充

③新規事業の創造

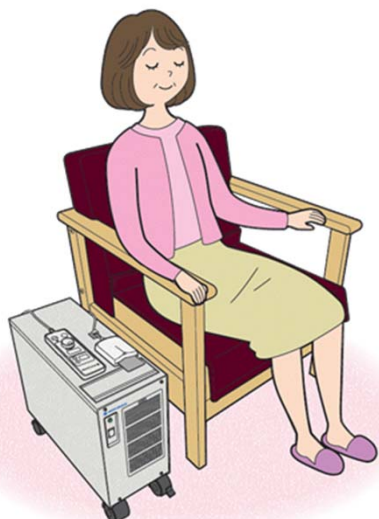
磁気刺激治療装置の開発

尿失禁

日本初の

尿失禁治療用磁気刺激装置

- ・尿失禁を伴う女性の過活動膀胱患者は18万人
- ・うち服薬障害、投薬が奏功しない2万人が対象
- ・低侵襲、着衣のまま治療。簡単操作

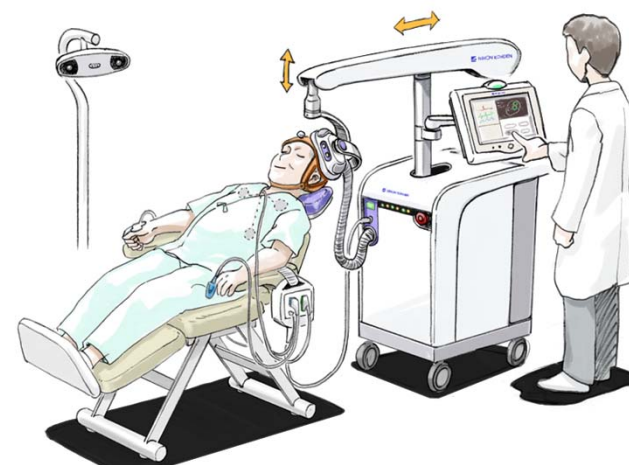


磁気刺激装置
TMU-1100

2014年度上期発売予定(国内)

神経疾患

- ・パーキンソン病患者を対象に、非侵襲的な**日本初の反復磁気刺激装置**の開発を目指す
- ・治験機を開発、福島県立医大で治験を開始(2014年度予定)



ふくしま医療福祉機器開発事業費補助金(二次募集)採択案件

この資料に記載されている業績予想数値は、当社および当社グループ会社の事業に関連する業界の動向、国内外の経済情勢、各種通貨間の為替レートの変動など、業績に影響を与える要因についての現時点で入手可能な情報を基にした見通しを前提としております。同数値は、市況、競争状況、新商品導入の成否など多くの不確実な要因の影響を受けます。

従って、実際の業績は、この資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

【担当部署】経営企画室

【連絡先】TEL03-5996-8003